

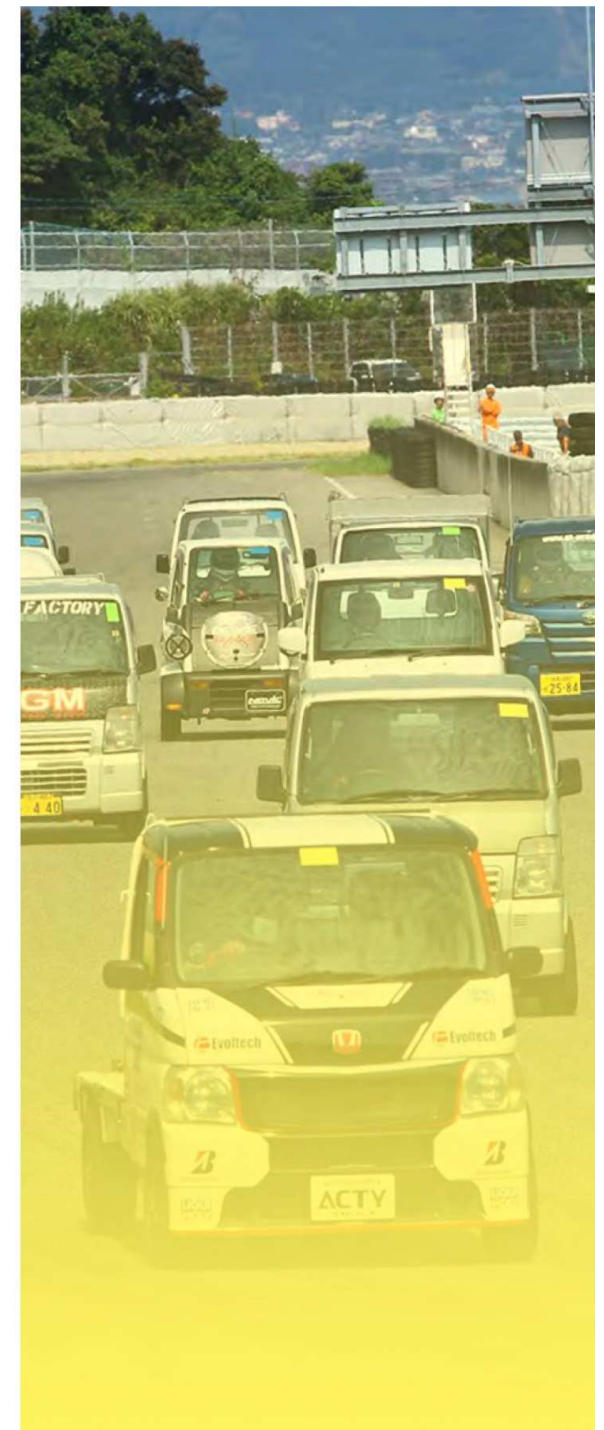


Regulations 2017

シリーズ参加規則書
(大会規則・車両規則)



www.gt-produce.com



【 KTワールドシリーズ2017 】

1) 開催概要

	開催場所	開催日	参加受付期間	競技方式	軽トラドリフトコース	お試しコース
第1戦	モーターランド鈴鹿 (三重県鈴鹿市)	4月16日(日)	3月13日(月) ~3月27日(月)	サーキットトライアル方式	開催 (ドリフト有り)	開催
第2戦	オートランド作手 (愛知県新城市)	6月4日(日)	5月1日(月) ~5月15日(月)	サーキットトライアル方式	開催 (ドリフト有り)	開催
第3戦	スパ西浦モーターパーク (愛知県蒲郡市) ※逆走	7月23日(日)	6月19日(月) ~7月3日(月)	サーキットトライアル方式	—	開催
第4戦	スパ西浦モーターパーク (愛知県蒲郡市)	9月10日(日)	8月7日(月) ~8月21日(月)	スプリントレース方式	—	開催
第5戦	スポーツランド山梨 (山梨県韮崎市)	12月3日(日)	10月30日(月) ~11月13日(月)	サーキットトライアル方式	開催 (ドリフト有り)	開催

- ・全5戦のシリーズ戦とし、シリーズポイントは4戦分のポイントを有効ポイントとしてシリーズ順位を付けます。
- ・軽トラ／軽バンでドリフト走行をしたい人のための「軽トラドリフトコース」と、順位は気にせず雰囲気を楽しみたい人のための「お試し走行コース」を併催します。(第3戦、第4戦はドリフトコースは無し)
- ※軽トラドリフトコース参加車両も計測器を積んでいただきます。ドリフトをしながらタイムを計測し、タイムトライアルに該当するクラスの順位が付きま

2) 主催者、大会事務局、申込先

株式会社GT CARプロデュース
〒438-0073 静岡県磐田市二之宮東 14-17
TEL : 0538-37-6677 FAX : 0538-37-6678 e-mail : info@gt-produce.com

3) 申込方法

- ・別紙申込用紙に必要事項を記入し、上記の申込先まで郵送のこと。
- ・申込用紙郵送後、右記の銀行口座まで参加費を振り込むこと。
- ・申込用紙と、参加費が揃った時点で正式受付となる。
- ・正式受付順で受け付けを行い、定員に達した時点で受付終了とする。定員オーバーとなった場合はキャンセル待ちとなる。
- ・申込期間は1)開催概要の表に記載の通りとする。
- ・キャンセルについては受理書発送までであれば、事務手数料 1,000 円を差し引いた差額を返金する。受理書発送後からイベント前日までは半額を返金する。イベント当日のキャンセルは返金できない。

【振込先】 磐田信用金庫 本店営業部 普通
5059582 カ)ジーティー カープロデュース

4) 募集台数、走行時間、参加費用など

	開催場所	募集台数	走行本数	参加費用 (税込み)	弁当	備考
第1戦	モーターランド鈴鹿 (三重県鈴鹿市)	ワールドシリーズ(グリップ) 40台	約15分×4本	13,000円	付き	
		ワールドシリーズ(ドリフト) 10台	約15分×4本	13,000円	付き	ドリコンあり
		お試し走行コース 10台	約15分×2本	6,500円	付き	表彰なし
第2戦	オートランド作手 (愛知県新城市)	ワールドシリーズ(グリップ) 40台	約15分×4本	12,000円	付き	
		ワールドシリーズ(ドリフト) 10台	約15分×4本	12,000円	付き	ドリコンあり
		お試し走行コース 10台	約15分×2本	6,000円	付き	表彰なし
第3戦	スパ西浦モーターパーク (愛知県蒲郡市)※逆走	ワールドシリーズ(グリップ) 40台	約15分×4本	16,000円	なし	
		お試し走行コース 10台	約15分×2本	8,000円	なし	表彰なし
第4戦	スパ西浦モーターパーク (愛知県蒲郡市)	ワールドシリーズ…30台 ※1	フリー、予選、 決勝9週の予定	21,000円 ※2	なし	
		お試し走行コース…8台	約15分×4本	16,000円	なし	シリーズポイント対象外
第5戦	スポーツランド山梨 (山梨県韮崎市)	ワールドシリーズ(グリップ) 40台	約15分×4本	13,000円	付き	
		ワールドシリーズ(ドリフト) 10台	約15分×4本	13,000円	付き	ドリコンあり
		お試し走行コース 10台	約15分×2本	6,500円	付き	表彰なし

※1 30台を超えたら2グループに分けて走行する場合あり。

※2 第1戦から第3戦のいずれか1回でも参加した人は、▲1,000円の連戦割引。

5) クラス分け/参加できる車両の形状・車高

- ・ワールドシリーズは、以下の8つのクラスに分けてクラスごとに表彰を行いません。
- ・ただしオープンクラスは順位を付けないエキシビジョンクラスとしますので表彰はありません。
- ・ドリフト参加車両も計測器を搭載して走行し、タイム表彰の対象となります。
- ・ドリフト走行参加者は、ドリコンを実施します。ドリコンはシリーズポイントが付かず、毎回の単独表彰のみとなります。
- ・クラスごとに改造出来る範囲が異なるので、後述の車両規則を確認して下さい。

	吸気方式	クラス(略称)	参加できる車両の形状・車高	備考
①	NA車	NAビギナー(NA BI)	軽トラック(車高160cm以上)(ミゼットII含む)	
②		NAエキスパート(NA EX)	同上	
③		NAスーパーエキスパート(NA SE)	同上	
④	ターボ車	ターボS(TS)	同上	

⑤		ターボR (TR)	同 上
⑥	NA車	バン・ワゴンNA (V・W NA)	軽バンまたは軽ワゴン (車高 170cm 以上)
⑦	ターボ車	バン・ワゴンターボ (V・W T)	同 上
⑧	ターボ or NA	オープン (OP)	上記のいずれかの車両 ※1

車高はカタログの数値 (ノーマルの状態) で判断します。

※1 オープンクラスはNA、ターボを問わず、改造が激しい車両は全てこのクラスとなります。

6) ポイント

各戦のクラス順位によって、以下のポイントが付きます。

順位	ポイント	順位	ポイント
1 位	20 点	6 位	6 点
2 位	15 点	7 位	4 点
3 位	12 点	8 位	3 点
4 位	10 点	9 位	2 点
5 位	8 点	10 位以下	1 点

- ・全 5 戦中、4 戦のポイント合計してシリーズポイントとしシリーズ順位が決まります。(5 戦参加した人は高い得点 4 戦分の合計となります)
- ・オープンクラス、お試し走行クラスは、シリーズポイントが付きません。
- ・軽トラドリフト走行会参加車両も計測器を積んでドリフトをしながらタイムを計測し、タイムトライアルの該当するクラスの順位が付きます。
- ・ドリコンはシリーズポイントが付かず、毎回の単独表彰のみとなります。

注1) シリーズ途中でクラス変更した場合は、ポイントは継続されません。

注2) 合計ポイントの同じ人が二人いた場合は、スパ西浦モーターパークで行われているK耐久東海シリーズで採用されているルールに従って順位を決めます。

7) 一般規則

項 目	①NA BI	②NA EX ④TS ⑦V・W T	③NA SE ⑥V・W NA	⑤TR	⑧OP
車検・ナンバーの有無	車検付きであること (仮ナンバーは禁止)	同左	同左	車検・ナンバーの有無は問 わない	同左
使用ガソリン	ガソリンスタンドで 販売されているもの	同左	同左	同左	自由
NOS	使用禁止	同左	同左	同左	使用OK

8)使用出来るタイヤ

	①NA BI ②NA EX ④TS	⑥V-W NA ⑦V-W T	③NA SE ⑤TR	⑦ OP
セカンドラジアル以下		○	○	○
ハイグリップラジアル		×	○	○
Sタイヤ		×	×	○

※別表1 Sタイヤまたはハイグリップラジアルと定義するタイヤ (=当社の独断と偏見によります)

メーカー	Sタイヤ	ハイグリップタイヤ
ブリヂストン(POTENZA)	RE-11A 2.0、RE-11S、RE55S、RE540S、RE520S	RE-71R、RE11-A、RE-11、RE-01R、RE-01
ヨコハマゴム(ADVAN)	A050、A049、A048、A039、A038、A032、A021	AD08R、AD08、AD07、AD06
ダンロップ(FORMULA-R、DIREZZA)	03G、 β02 、RSV98、02G、D01J、D98J、D93J	Z3 、Z2、Z1 (いずれもスタースペックを含む)
トーヨー(PROXES)	R888R 、R888、R881、08R、FM9R	R1R
ファルケン	Sタイヤ該当無し	RT615K 、RT615、RT215
GOOD YEAR	Sタイヤ該当無し	イーグル RS スポーツ
クムホ	V710	V700
ハンコック	Z221	R-S3
フェデラル	595RS-RR	595RS-R
ATR	該当無し	K SPORT
ナンカン	AR-1	NS-2R
ネクセン	該当無し	該当無し
ゼスティノ	該当無し	07R*、07A

※上記タイヤ以外でも主催者が判断した場合は使用禁止となる。

※新発売のタイヤで判断が付かない場合は、必ず主催者まで問合せること。

9)安全規定

項目	全クラス共通
オイルキャッチタンク	以下の車両はブローパイからオイルを吹くので、オイルキャッチタンクの装着を義務付ける。 1)DA52T/V/W のターボ車、DA62T/V/W のターボ車、車種問わずターボ装着車、ボルトオンターボ装着車 2)ミニキャブトラック・バン・タウンボックス(U61T/V/W、U62T/V/W)、クリップトラック・バン・リオ(U71T/V/W、U72T/V/W)
4点式シートベルト	4点式以上のシートベルトの装着を義務付ける。 ベルトの幅は問わない。(2インチでも3インチでも良い) 4本のベルトはボルトを使って確実に車両に固定すること。
灯火類	ヘッドライト、ウインカー、ブレーキ等の灯火類は、正常に点灯すること。(灯火類の交換、改造は自由。)

10)車両規則 (それぞれのクラスの、改造可能な範囲について)

■エンジン関係 (○:交換、変更、改造、加工、強化、補強、追加 OK、×:純正標準品のまま)

項目	①NA BI	②NA EX ⑥V-W NA	③NA SE	④TS	⑤TR ⑦V-W T	⑧OP
エンジン本体 ※1	×	×	○ 車体と同メーカーの軽自動車のエンジンであれば載せ替えOK	○ 車体と同メーカーの軽自動車のエンジンであれば載せ替えOK	○ 車体と同メーカーの軽自動車のエンジンであれば載せ替えOK	同左
排気量	×	×	○ 660cc 以下※2	○ 660cc 以下※2	○ 660cc 以下※2	○ 排気量アップOK
エンジンパーツ(カム、バルブスプリング、ポート加工、ピストン、コンロッド、クランク、ブロック、ガスケット、オイルパン、等々)	×	×	○ 排気量が変わらなければOK	○ 排気量が変わらなければOK	○ 排気量が変わらなければOK	○ 交換自由 排気量がアップしてもよい
スロットル	×	×	○	○	○	○
キャブ(キャブ化)	×	×	○	○	○	○

インジェクター	×	×	○	○	○	○
EUC(エンジンコンピューター)	×	○	○	○	○	○
サブコン	×	○	○	○	○	○
点火系	×	○	○	○	○	○
プラグ	○	○	○	○	○	○
フルコン	×	×	○	○	○	○
過給機(ボルトオン含む)	スタンダードターボ ※3	チューントターボ ※4	自由
ブーストコントロール装置	○	○	○
過給圧	0.9kg/cm ² 以下	制限なし	制限なし
燃料ポンプ	×	×	○	○	○	○
燃料タンク	×	×	○	○	○	○
エンジンマウント本体	×	○	○	○	○	○
エンジンマウント位置	×	×	○	○	○	○

※1 軽自動車以外のエンジンを搭載した車両はどのクラスにも参加できない

※2 元が550ccの車は550cc以下であること。

※3 そのエンジンに付いている純正ターボ(エブリイのエンジンならエブリイの純正ターボ)またはターボキット標準品のターボで、容量アップしていない元のままの物。
S/Cはプーリーの交換は自由だが規定の過給圧を守ること。

※4 上記※3よりも大きなターボ。または上記※3を加工してセンターハウジングを拡大したものも含む。

■冷却系 (○:交換、変更、改造、加工、強化、補強、追加 OK、 ×:純正標準品のまま)

項目	①NA BI	②NA EX ⑥V-W NA	③NA SE	④TS	⑤TR ⑦V-W T	⑧OP
ラジエター、ファン、ホース類、シ ュラウド、導風板	○	○	○	○	○	○
サーモスタット	○	○	○	○	○	○
オイルクーラー	○	○	○	○	○	○

■駆動系 (○:交換、変更、改造、加工、強化、補強、追加、取外しOK、×:純正標準品のまま)

項目	①NA BI	②NA EX ⑥V-W NA	③NA SE	④TS	⑤TR ⑦V-W T	⑧OP
ミッション(本体、ギヤ比)	×	×	○	○	○	○
ファイナル	×	○	○	○	○	○
LSD(純正品オプション含む)	×	○	○	○	○	○
溶接デフ	×	○	○	○	○	○
ミッションマウント本体	×	○	○	○	○	○
ミッションマウント位置	×	○	○	○	○	○
クラッチ	×	○	○	○	○	○
フライホイール	×	○	○	○	○	○
ドラシャ、ペラシャ	×	○	○	○	○	○

■排気系 (○:交換、変更、改造、加工、強化、補強、追加OK、×:純正標準品のまま)

項目	①NA BI	②NA EX ⑥V-W NA	③NA SE	④TS	⑤TR ⑦V-W T	⑧OP
マフラー ※1 ※2	○	○	○	○	○	○
フロントパイプ	×	○	○	○	○	○
EXマニ	×	○	○	○	○	○
触媒 ※3	×	○	○	○	○	○

※1 各サーキットの基準音量を上回らないこと。第3戦ではスパ西浦モーターパークの音量基準「走行時最大 95dB」を満たすこと。

※2 マフラーは途中でカットしたり、途中で取り外すことは禁止され、触媒位置から1m以上の長さが有ること。

※3 ○印のクラスは、サーキット内で触媒を外して走行することを認める。将来的に触媒は装着を義務付ける可能性あり。

■吸気系 (○:交換、変更、改造、加工、強化、補強、追加 OK 、 ×:純正標準品のまま)

項目	①NA BI	②NA EX ⑥V-W NA	③NA SE	④TS	⑤TR ⑦V-W T	⑧OP
エアクリナー(BOX、フィルタ)	○	○	○	○	○	○
その他吸気系パーツ	×	○	○	○	○	○

■サスペンション (○:交換、変更、改造、加工、強化、補強、追加 OK 、 ×:純正標準品のまま)

項目	①NA BI	②NA EX ⑥V-W NA	③NA SE	④TS	⑤TR ⑦V-W T	⑧OP
ショック、スプリング、アッパーマウント、シャックル、ハブボルト	○	○	○	○	○	○
スタビライザー	○	○	○	○	○	○
アーム、メンバー、アクスル	×	○	○	○	○	○
ブッシュ(硬度強化)	×	○	○	○	○	○
ブッシュ(ピロ化)	×	×	○	○	○	○
トラクションダンパー類	×	○	○	○	○	○

■ブレーキ (○:交換、変更、改造、加工、強化、補強、追加 OK、×:純正標準品のまま)

項目	①NA BI	②NA EX ⑥V-W NA	③NA SE	④TS	⑤TR ⑦V-W T	⑧OP
パッド、シュー	○	○	○	○	○	○
その他ブレーキパーツ	×	○	○	○	○	○

■補強 (○:交換、変更、改造、加工、強化、補強、追加 OK、×:純正標準品のまま)

項目	①NA BI	②NA EX ⑥V-W NA	③NA SE	④TS	⑤TR ⑦V-W T	⑧OP
補強パーツ(ボルトオン)	○	○	○	○	○	○
補強パーツ(溶接止め)	×	×	○	○	○	○

■外装 (○:交換、変更、改造、加工、強化、補強、追加 OK、×:純正標準品のまま)

項目	①NA BI	②NA EX ⑥V-W NA	③NA SE	④TS	⑤TR ⑦V-W T	⑧OP
外装パーツ	○	○	○	○	○	○
オーバーフェンダー ※1	×	○	○	○	○	○
荷台本体 ※2	×	×	×	×	×	×
荷台あおり(バタ板)取外し※3	×	○	○	○	○	○
フロントガラス ※4	×	×	×	×	×	×
ドア、背面ガラス	×	×	○	○	○	○

※1 第4戦ではタイヤ&ホイールのはみ出しは禁止となるので、簡易的な物(ラバーフェンダー等)でも良いのでオーバーフェンダーを装着して、タイヤがはみ出さない措置を取ること。2018年度より最大全幅の規定を設ける予定あり。

※2 部品取り付けのための穴あけ加工はOK。取外しは禁止。

※3 NA BI クラスは、走行時に荷台あおり(バタ板)を付けたまま走行すること。あおり本体の軽量化加工はOK。

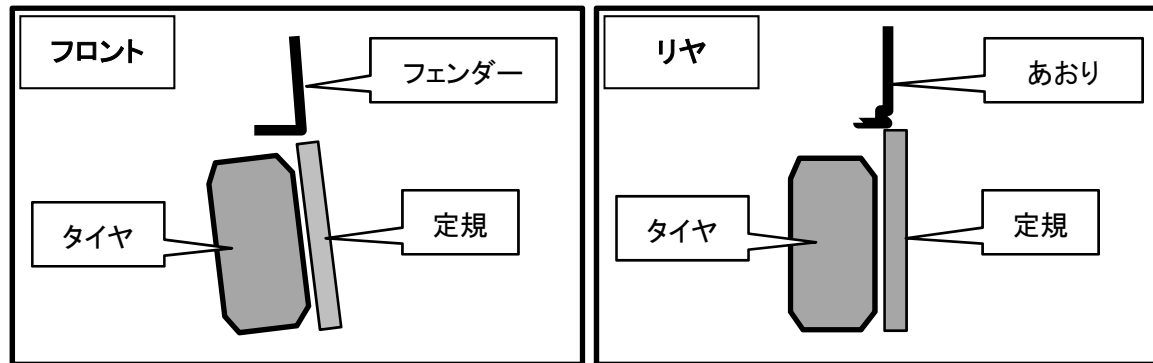
※4 アクリルやポリカといった樹脂素材に変更することを禁止するという意味で、純正相当品のガラス素材品への交換装着は問題ない。

■タイヤ、ホイール（○:交換、変更、改造、加工、強化、補強、追加 OK、×:純正標準品のまま）

項目	①NA BI	②NA EX ⑥V-W NA	③NA SE	④TS	⑤TR ⑦V-W T	⑧OP
タイヤ	・使用できるタイヤについては、前述の一般規則を参照。 ・第4戦はタイヤ&ホイールのはみ出しは禁止となる。その他の大会でははみ出しは問わないが、公道走行時は道路運送車両法を遵守するよう注意すること。(2018年度より最大全幅の規定を設ける予定あり)					
ホイール	・ホイールはサイズも含めて自由とする。 ・第4戦はタイヤ&ホイールのはみ出しは禁止となる。その他の大会でははみ出しは問わないが、公道走行時は道路運送車両法を遵守するよう注意すること。(2018年度より最大全幅の規定を設ける予定あり)					
ホイールナット	○	○	○	○	○	○
スペーサー ※1	○	○	○	○	○	○

※1 5mm以上厚いものを入れる場合は、ロングハブボルトに変換するなどして、ボルトの掛かり代を確保するように努めること。

※2 はみ出しの判定は右図の様にタイヤ又はホイールの最も外になる面の延長線が、フェンダーまたはあおりの下部よりも内側に入っているかどうかで見ます。
 (タイヤ又はホイールの最外部に垂直に定規を当てた時、定規の上部がフェンダー内、またはあおりよりも内側に入っていればOKと見なします。タイヤ又はホイールの地面側は判定基準に関係しません。)



■内装（○：交換、変更、改造、加工、強化、補強、追加、取外しOK、×：純正標準品のまま）

項目	①NA BI	②NA EX ⑥V-W NA	③NA SE	④TS	⑤TR ⑦V-W T	⑧OP
シート	○	○	○	○	○	○
ドアトリム、ダッシュボード ※1	×	○	○	○	○	○
その他内装品	○	○	○	○	○	○
エアコン・ヒーター	○	○	○	○	○	○

※1 ドアトリムとダッシュボードを外す場合は、金属部をハードスポンジ等の材質で覆い、万一のクラッシュ時に負傷をしないような対策をとること。

■電子パーツ、追加メーター（○：交換、変更、改造、加工、強化、補強、追加OK、×：純正標準品のまま）

項目	①NA BI	②NA EX ⑥V-W NA	③NA SE	④TS	⑤TR ⑦V-W T	⑧OP
追加メーター	○	○	○	○	○	○
スロットルコントローラ	×	○	←	←	←	←
その他、エンジンの燃料、点火 に関係の無い電装パーツ ※1	○	○	○	○	○	○

※1 サブコンなど、エンジンコンピューター関係する機器はエンジンの項目に掲載してあります。

■その他

・改造を加えずに調整出来るもの（トーイン、車高調の車高、ショックの減衰ダイヤル、調整式ピロアッパーのキャンバー角、空気圧 等々）については、調整は自由である。

・オイル、フルード、LLC等の液体類は自由。

【問い合わせ先】

株式会社GT CARプロデュース

〒438-0073 静岡県磐田市二之宮東 14-17

TEL : 0538-37-3366 FAX : 0538-37-6678

e-mail : info@gt-produce.com